

企業を成長に導く新しい経営スタイルの実現のために

働きさんの健康管理を「経営上のコスト」ではなく、
将来に向けた「投資」ととらえ、長期的なビジョンに基づき実践しています。

「健康な従業員こそが収益性の高い会社をつくる」(心理学者ロバート・ローゼン)

「健康経営優良法人2020」には、大規模法人部門1,481社、中小規模法人4,723社が認定されました。
毎年、認定基準に達しているかどうかの審査があり、ダスキン健康保険組合の適用事業所でも2020年度は
大規模法人で8事業所、中小規模法人で11事業所が認定されました。

▶ 基本的な考え方

私たちは、「祈りの経営」の理念に基づき、働きさんとその家族の健康維持・増進に取り組み、
生きがいのある健康で心も豊かな生活の実現を図るとともに、会社の健全な発展に努め、
人に社会に喜びのタネをまき続けることを宣言しています。

その実現のために、以下の5つを重点取り組みテーマとして設定し、事業所(会社)、健康保険組合、
労働組合(社員代表)による三位一体の体制で取り組んでいます。

この宣言を通じて、PDCAサイクルで健康づくりを推進する「健康経営」に取り組み、
働きさん一人ひとりの健康意識(ヘルスリテラシー)を高めていきます。

▶ 健康宣言について

健康経営を実現するための行動指針を内外に宣言したものが「健康宣言」です。
現在、健康保険組合適用事業所27事業所のうち25事業所が宣言をしています。

▶ 5つの取り組みテーマ

健康宣言を具体的に実行するための取り組みテーマです。全事業所が同じテーマで健康課題に取り組んでいます。

生活習慣病の
重症化予防

がん検診の
受診促進

メンタルヘルスへの
取り組み

健康意識
(ヘルスリテラシー)の向上

健康白書の公表

5つの取り組みテーマの主な内容

生活習慣病の 重症化予防

肥満・高血圧の方、年齢別、それぞれに生活習慣病のリスクが高い組合員を対象に「生活習慣病予防プログラム」を事業主と協力し実施。生活習慣の見直しによる健康リスク軽減を図っています。

- 特定保健指導
(Under40、高血圧指導は2019年度の健康診断リスク者のみ)
- 糖尿病重症化予防・心血管疾患発症予防
- オンライン健康プログラム・ロコモフレイル予防プログラム
- 医療職(保健師・看護師)からの発症勧奨 など



特定保健指導等重症化予防プログラム(2019年2月実施)

がん検診の 受診促進

40歳以上、3歳刻み78歳までの組合員を対象者に、定期健康診断時に「**即日検診**」を実施し、早期発見・早期治療が有効ながん検診(胃・肺・大腸・婦人科)を実施。2020年度からは、提携医療病院での定期健康診断受診時に、大腸・婦人科検診を追加しています。

- ファミリー検診に健康险者と同様に即日検診を通知
- 提携医療機関での定期健康診断時にがん検診項目追加
- 検診費用補助(婦人科検診・大腸がん検診自己検診・人間ドック検診費用) など



メンタルヘルス への取り組み

事業主が主体となり、ストレスチェックの結果分析を用いた職場改善や、専門のカウンセラーによる面談を実施。健康保険組合では、電話やオンラインでの相談ができる健康相談窓口を設けています。

- ダスキンこころとからだの健康相談
- 医師によるオンライン健康相談サービス「first call」 など



健康意識 (ヘルスリテラシー)の向上

健康ポータルサイト「kancom」を提供し、健康への意識を高める取り組みを行っています。仲間と楽しみながら運動習慣が身に付く「みんなで多活」も、「kancom」を活用したイベントです。

事業所へは「sante INFORMATION」の発行や、ホームページでの健康情報の発信を継続的にこなっています。

- kancomの活用推奨(特定保健指導結果の閲覧が可能)
- 「みんなが多活」イベント
- 雑誌日より「sante」、sante INFORMATION発行
- ホームページでのさまざまな情報発信
- スポーツ会報「ムネサンス」法人会員 など



▲ ホームページ



▲ sante INFORMATION

健康白書の公表

事業所の組合員さんの健康推移と、各種取り組みの成果を数値的に分析し、目標値の進捗状況やデータヘルス計画に基づく結果なども、「健康白書」として毎年度公表しています。組合員の皆様には、健康だより「sante」の誌面に総括を公表しています。